

東村山第2団

東村山第2団は昭和38年に発団、今年で43年目に入っています。女子加入を含めてスカウト35人、隊指導者33人、団委員12人の合計80人で活動しています。スカウト数の減少や指導者層が多忙による活動機会の減少などの悩みがありますが、スカウト活動の広報や組織拡張を目指して地域とのふれあいに重点を置いた活動を積極的に行っています。(例 特養施設でのカブ隊の相撲大会、市の緑の祭典での奉仕やモンキーブリッジの工作デモと一般児童の渡橋体験、小学校の土曜講座で野外料理講座の実施、市民産業際へ育成会のバザー出展)

隊リーダーのひとこと

ビーバー隊 隊長 和久井 裕介

ビーバー隊が発隊して18年になります。スカウトやリーダーが楽しめる活動を心がけています。スカウト達が自ら行動できる積極的なスカウトになれる様に活動をしていきます。

ボーイ隊 隊長 花岡 弘明

現在、ボーイ隊は、スカウト13名と指導者6名で活動中です。少数の利点を最大限に生かして、スカウト達が一致団結して日々の隊集会やキャンプ等の野外活動、市内の行事など積極的に参加してスカウト活動を楽しんでいます。

ベンチャー隊 隊長 小山 幸人

「海・島・緑の芝生と台風と」

今年のベンチャー隊の夏季キャンプは伊豆大島。島の南東に位置するトウシキキャンプ場は、きれいな芝生のキャンプ場で貸し切り状態。海でダイビングを楽しんだのもつかの間、台風の接近で半分の日程で帰還することに。残念！

ローバー隊 隊長 安藤 潤

「ローバースカウトに期待する」

ボーイスカウト運動が生まれてからもうすぐ100年になる。これに起因してか、ボーイスカウト運動を見直そうという動きがある。原点に帰るといふか子供たちが始めたこの運動を子供たちの手に返そうという動きがある。

Scouting of the scout. by the scout. for the people.というのは、原点であり、最終目標であると思う。

そうなった場合には、ローバースカウトは、ボーイスカウト運動の最高年齢部門であるから、スカウト運動の中心とならなければならない。

最近、自分が何をやりたいのか判らない若者が増えてきているようであるが、もっと突き詰めて人生を考える時間を取らなければならないと思う。自分自身で「何ができて」、「何がしたい」のかをじっくり考える必要があると思う。

その上で、ローバースカウトは、スカウト運動の「実践者」でなければならない。ベンチャーまでに学んだことを実際に実践する場が、ローバーである。何をするかは、君たちの自由だ、人々の役に立つならば。

40周年記念キャンポリーより



東村山2団団歌

作詞・作曲 粕谷寿久

- 一 清き地武蔵野の 青き空の下 朝日を浴びて
心健やかに 2団 スカウト みがけ技を 抱け希望
赤き心を燃やせ 2団
- 二 清き地武蔵野の 青き空の下 富士を仰ぎて
強く身体を 鍛えよ スカウト 誓い立て おきて守り
道を開いて進め、2団
- 三 清き地武蔵野の 青き空の下 朝日を浴びて
心健やかに 2団 スカウト 誓い立て おきて守り
道を開いて進め 2団

団舎所在地 〒189-0011

東村山市恩多町3-14-6 小山方

団舎 TEL 042-395-5694 (団舎使用時以外不通)